

新型コロナウイルス感染症・第5波の抑え込みに向けた 「東北・新潟共同メッセージ」

東北・新潟地域が一丸となって、新型コロナウイルス感染症拡大の防止と早期の終息を目指すべく、同地域の県知事及び政令市長による「東北・新潟共同メッセージ」を本日発出しました。

県境をまたぐ移動による更なる感染拡大を抑制し、重症化予防効果のあるワクチン接種の促進や基本的な感染防止対策の徹底ができるよう、東北・新潟エリアが一体となって呼びかけてまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止 東北・新潟共同メッセージ

～ 医療崩壊を防いで故郷を守ろう ～

- ・ 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用期間中は、**県境をまたぐ移動は厳に控えましょう。**
- ・ 感染・発症・重症化の予防に**ワクチン接種を！**
- ・ **基本的な感染防止対策**を徹底しましょう。



青森県



岩手県



宮城県



秋田県



山形県



福島県



新潟県



仙台市



新潟市

1 メッセージの内容 別紙のとおり

本件についてのお問合せ先

防災企画課長 宗村

(直通) 025-282-1601 (内線) 6410

新型コロナウイルス感染症・第5波の抑え込みに向けた 東北・新潟共同メッセージ

～ 7 県一丸となって医療崩壊を起こさない！ ～

デルタ株による感染再拡大が全国においてこれまでにないほど急速な勢いで進んでおり、全国各地の情勢は日を追って深刻さを増しています。東北・新潟においても、病床利用率や直近 1 週間の陽性者数が過去最多を更新するなど、これまでに経験したことのない災害級とも言える状況に直面しています。

このままの状況が続けば、医療従事者の懸命の努力で支えられている医療体制が崩壊し、助かる命も救えなくなる危険性があります。各県においては、すでに県民・市民の皆様さまにさまざまな要請を行っているところですが、改めて、以下について、ご協力を強くお願いします。

東北・新潟が一丸となって、一人ひとりの意識・行動により、新型コロナウイルス感染症の第5波の終息に向けて取り組んでまいりましょう。

1 県境をまたぐ移動の中止等

感染力の強いデルタ株が全国各地にまん延しています。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が適用されている期間は、県境をまたぐ不要不急の移動を厳に控えて下さい。どうしても県境を移動する必要がある場合には、行先では感染しない、広げない対策を徹底し、事前のPCR検査も活用しましょう。

2 ワクチン接種及び基本的な感染防止対策の徹底

重症化予防効果が明らかとなっているワクチン接種を早期に行いましょう。

また、ワクチン接種を終えても感染のリスクがあることから、接種後の方も含めて、不織布マスクを着用するとともに、こまめな手洗い、消毒、咳エチケット、換気の徹底、「三密」を避けるなどの基本的な感染防止対策の徹底を改めてお願いします。

飲食を伴う会合、大人数・長時間での会合も回避をお願いします。少人数・短時間でも「大声で騒ぐこと」は、飛まつ感染につながるため、絶対にやめましょう。

令和3年8月31日

青森県知事
三村 申吾



岩手県知事
達増 拓也



宮城県知事
村井 嘉浩



秋田県知事
佐竹 敬久



山形県知事
吉村美栄子



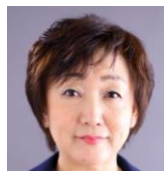
福島県知事
内堀 雅雄



新潟県知事
花角 英世



仙台市長
郡 和子



新潟市長
中原 八一

